

【補足(追加)資料】

No, 1 道路補助災害復旧事業 (P1)

- 令和2年度公共土木施設災害箇所図【道路補助災害復旧事業】

No, 2 鳥獣駆除対策事業 (P2～)

- 鳥獣駆除対策事業 令和2年度事業実績
- 鳥獣害防止対策推進事業 令和2年度事務事業評価シート
- 鳥獣害防止対策推進事業 令和2年度事業実績
- ワイヤーメッシュ柵設置図
- 令和2年度鳥獣害防止施設整備事業 実施位置図(電気柵)
- 令和2年度鳥獣害防止施設整備事業 実施位置図(ワイヤーメッシュ)
- 有害鳥獣捕獲単価表
- 令和2年度愛媛県鳥獣害防止対策推進フロー

No, 3 商工振興助成事業 (P14～)

- 商工振興事業費補助金等一覧
- 新型コロナウイルス感染症対策各種支援事業一覧

No, 4 観光振興事業 (P17～)

- 伊予市地域おこし協力隊員概要・予算執行額
- 伊予市まるごと おもてなしプラン～伊予市観光振興計画～ 概要等
- 新型コロナウイルス感染症対策各種支援事業一覧

No, 5 都市再生整備計画事業 (P22)

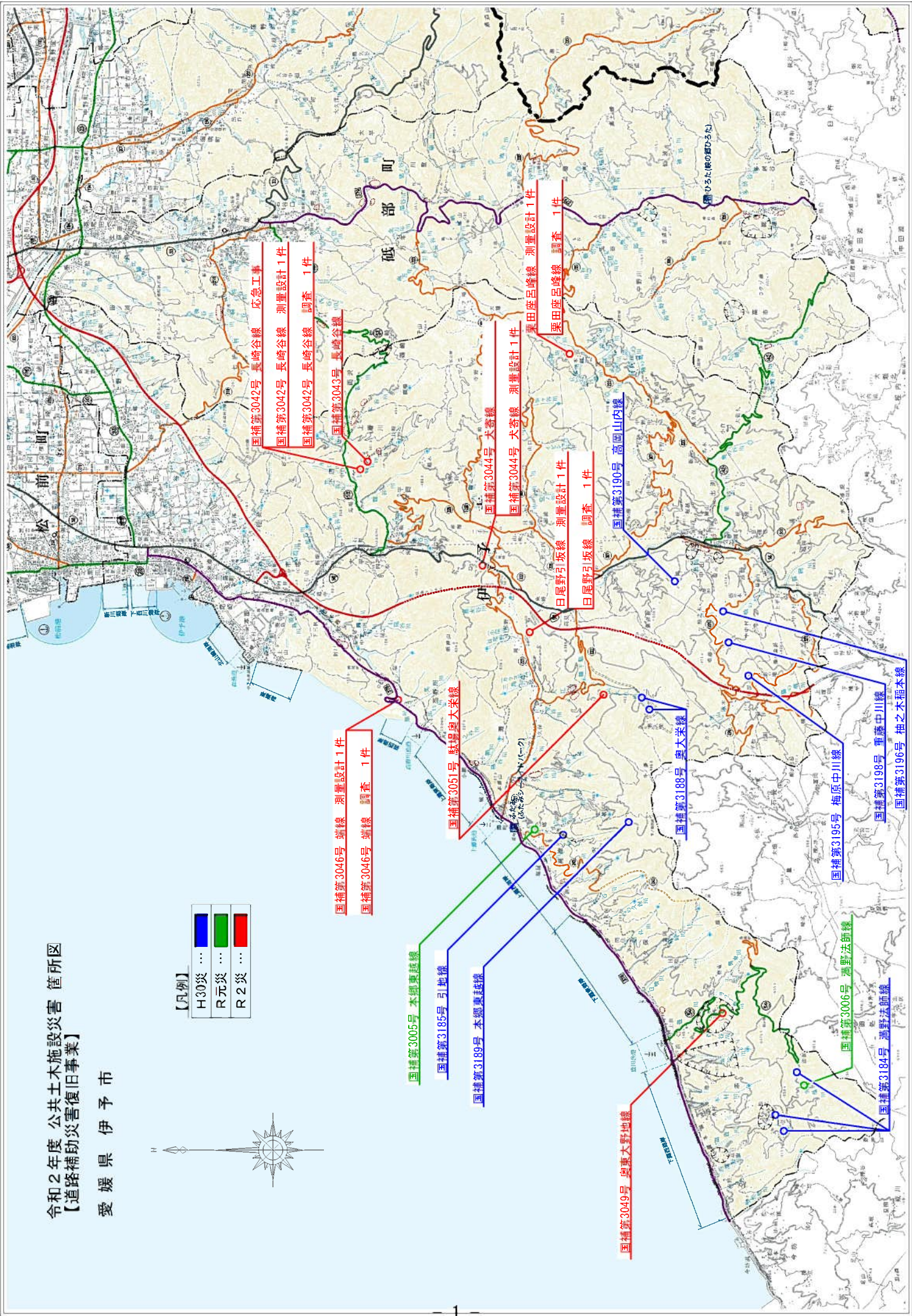
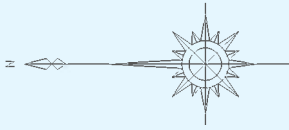
- 郡中中心拠点地区 都市再生整備計画 概要

令和2年度 公共土木施設災害 箇所区
【道路補助災害復旧事業】

愛媛県 伊予市

【凡例】

■	H30災 …
■	R元災 …
■	R2災 …



国補第3042号 長崎谷線 応急工事
国補第3042号 長崎谷線 測量設計 1件
国補第3042号 長崎谷線 調査 1件

国補第3043号 長崎谷線

国補第3044号 大寄線 測量設計 1件
栗田座呂峰線 測量設計 1件
栗田座呂峰線 調査 1件

日尾野引坂線 測量設計 1件
日尾野引坂線 調査 1件

国補第3190号 高岡山内線

国補第3046号 端線 測量設計 1件
国補第3046号 端線 調査 1件

国補第3051号 駄場奥大栄線

国補第3188号 奥大栄線

国補第3195号 梅原中川線

国補第3199号 重藤中川線

国補第3196号 柚之木福本線

国補第3049号 奥大野地線

国補第3006号 志野法師線

国補第3184号 志野法師線

国補第3005号 本郷裏越線

国補第3185号 引地線

国補第3189号 本郷裏越線

事業名称等	鳥獣駆除対策事業		
歳入科目	15款2項4目	有害鳥獣総合捕獲事業費補助金	
歳出科目	6款2項2目	事業番号 2905	18 有害鳥獣駆除事業費補助金
根拠法令	伊予市有害鳥獣駆除事業費補助金交付要綱		

1 事業目的

有害鳥獣による農作物の被害が著しい地域等において、銃器又は箱わな等により有害鳥獣を駆除し、農作物被害の軽減を図る。

2 事業実施団体

伊予地区猟友会

3 事業費

補助対象経費		単価(円)	R2年度実績	
			数量	事業費(円)
イノシシ	成 獣	11,000	1,139 頭	12,529,000
	幼 獣	11,000	475 頭	5,225,000
カラス		1,000	310 羽	310,000
ハクビシン		2,000	157 匹	314,000
タヌキ		2,000	239 匹	478,000
ニホンジカ		10,000	5 頭	50,000
ニホンザル		10,000	0 匹	0
ウサギ		500	3 羽	1,500
計			2,328	18,907,500

4 財源内訳

区分	県費	市費
補助率	15.4%	84.5%
金額	2,912,000 円	15,995,500 円

5 捕獲実績の推移

鳥獣名	H28	H29	H30	R元	R2
イノシシ	1,299 頭	893 頭	1,519 頭	968 頭	1,614 頭
カラス	10 羽	102 羽	58 羽	43 羽	310 羽
ハクビシン	72 匹	56 匹	72 匹	81 匹	157 匹
タヌキ	97 匹	86 匹	118 匹	117 匹	239 匹
ニホンジカ	3 頭	2 頭	2 頭	2 頭	5 頭
ニホンザル	0 匹	0 匹	0 匹	0 匹	0 匹
ウサギ	0 羽	0 羽	0 羽	1 羽	3 羽
計	1,481	1,139	1,769	1,213	2,328

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	鳥獣害防止対策推進事業	一般会計	担当課	農業振興課
事業評価の有無		6 款 1 項 3 目	所属長名	窪田春樹
法令根拠等	■ 評価対象事業 鳥獣害防止総合対策対象外事業 (事業の概要・結果のみ)	事業番号	担当責任者名	中塚正洋
総合計画での位置付け	伊予市鳥獣害防止総合対策事業実施要綱等 産業振興都市の創造 魅力ある農業の振興		【開始】	令和 18 年度
総合計画における本事業の役割	魅力ある農業の振興のための鳥獣被害防止		【終了】	令和 年度 (予定) ■ 設定なし
事業の目的	鳥獣被害防止推進体制の整備、個体数調整、侵入防止柵等の整備など総合的に取組み、農作物被害の軽減を図る。			
事業の内容 (整備内容)	箱おな等導入事業、狩猟免許講習会受講費補助、研修会等開催事業、仮人防止柵等整備事業、個体数調整事業			


事業活動の内容・成果 (DO)

事業項目	事業費				内訳 (千円)				事業活動の実績 (活動指標)				
	前年度決算	当年度決算	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2 年度実績	9 月末の実績	2 年度実績	
直接事業費	11,094	13,009	1,371	0	0	14,032							
国庫支出金	0	0	0	0	0	0							
県支出金	8,624	9,712	1,175	0	0	10,863	果樹被害面積	ha	26.8	26.8	19	0	26.58
地方債	0	0	0	0	0	0							
その他	0	0	0	0	0	0							
一般財源	2,470	3,297	195	0	0	3,159	稲被害面積	ha	6.3	6.3	4.4	0	0.99
職員の人工 (にんく) 数	0.35	0.35				0.35							
1 人当たりの人件費単価	7,492	7,812				7,812	野菜被害面積	ha	0.8	0.8	0.6	0	1.01
※ 直接事業費十人件費	13,891	15,743				15,743							

主な実施主体	伊予市鳥獣害防止対策協議会												
	実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	補助金											
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度	13 年度	14 年度
		13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	65,000

指標	当該年度の被害面積/前年度の被害面積×100	単位	%
指標設定の考え方	当該年度の被害面積と前年度の被害面積を比較することで事業効果を測定する。	区分年度	前年度
指標で表せない効果		目標	100%以下
		実績	84.3

一部同様により、推進事業 (ソフト) と整備事業 (ハード) を一体的に実施することが可能な事業であり、総合的な鳥獣害対策の実施による大きな事業効果が認められるものと思われる。

施策を踏まえた判断	二次判定	<p>一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。</p> <p>鳥獣被害が増加する畜産としては、農山漁村の過剰生産高産が生かされ、農産物の生産意欲を低下させるなどにより、耕作放棄地を増加させる一因となっているが、耕作放棄地の増加が異なる鳥獣被害を招くという悪循環を生じさせており、徹底的に整地を及ぼしている。このため、総合的な鳥獣被害防止対策等への積極的な取り組みが求められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断する。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。</p> <p><input type="checkbox"/> 既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。</p>		<p>指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。</p>
------------------	-------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------

外部評価	行政評価委員会の答申	<p>答申の内容</p>
-------------	-------------------	--------------

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終判断	事業の方向性	<p><input type="checkbox"/> さらに重点化する。</p> <p><input type="checkbox"/> 現状のまま継続する。</p> <p><input type="checkbox"/> 右記の点を見直しの上、継続する。</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の縮小を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の休止、廃止を行う。</p>	コメント欄
----------------	---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

事業名称等	鳥獣害防止対策推進事業
歳入科目	15款2項4目 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 目 鳥獣被害防止施設整備事業費補助金 有害鳥獣捕獲隊等育成事業費補助金
歳出科目	6款1項3目 事業番号 2490 18 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金 鳥獣害防止施設整備事業費補助金 有害鳥獣捕獲隊等育成事業費補助金 鳥獣害防止対策推進事業費補助金
根拠法令	伊予市鳥獣被害防止総合対策事業実施要領・補助金交付要領 伊予市鳥獣害防止施設整備事業実施要領・補助金交付要綱 伊予市有害鳥獣捕獲隊等育成事業実施要領・補助金交付要綱

1 鳥獣被害防止総合対策事業

(1) 事業目的

ソフト・ハード及び有害鳥獣捕獲など総合的に取り組む、有害鳥獣による農作物被害の軽減を図る。

(2) 事業実施主体

伊予市鳥獣被害防止総合対策協議会

(3) 事業費

対象区分	数量等		事業費 (円)
箱わな導入等	大型 15 基、小型 7 基等		1,037,150
防除対策・研修等	研修教材、エアソフトガン等		159,860
防護柵導入	ワイヤーメッシュ柵 総延長 1,300m		560,890
小 計			1,757,900
対象鳥獣名	単価 (円)	数量	事業費 (円)
イノシシ (成)	7,000	1,139 頭	7,973,000
イノシシ (幼)	1,000	475 頭	475,000
カラス	200	310 羽	62,000
ハクビシン	1,000	157 匹	157,000
タヌキ	1,000	239 匹	239,000
ニホンジカ	7,000	5 頭	35,000
小 計			8,941,000
計			⑦ 10,698,900

(4) 財源内訳

区 分	率	県費 (国費)	市費
補 助		84.1%	15.9%
金 額		8,992,465 円	1,706,435 円

2 鳥獣害防止施設整備事業

(1) 事業目的

電気柵等の整備経費を補助し、有害鳥獣による農作物等被害防止に取り組む。

(2) 事業実施主体

えひめ中央農業協同組合

(3) 事業費

対象区分	延長(m)	数量	受益(戸)	事業費 (円)	
					うち補助金
電気柵	14,014	37 セット	29	3,042,072	① 2,313,000
ワイヤーメッシュ柵	4,270	2,135 枚	17	2,049,498	
計	18,284	—	46	5,091,570	

(4) 財源内訳

区分	県費	市費	自己負担
補助率	30.3%	15.1%	54.6%
金額	1,542,000 円	771,000 円	2,778,570 円

3 有害鳥獣捕獲隊等育成事業

(1) 事業目的

既存狩猟免許取得者の維持経費を一部補助することにより、有害鳥獣捕獲従事者の維持・増加を促し、以って有害鳥獣による農作物被害の減少を図る。

(2) 事業実施主体

伊予市鳥獣被害防止総合対策協議会

(3) 事業費

対象区分	会費・保険料 (円)	対象者数 (人)	事業費 (円)
第1種猟銃・わな	14,300	30	429,000
第1種猟銃	13,300	12	159,600
わな	7,300	55	401,500
計		97名	② 990,100

(4) 財源内訳

区分	県費	市費
補助率	33.3%	66.7%
金額	329,300 円	660,800 円

4 鳥獣害防止対策推進事業

(1) 事業目的

伊予市鳥獣被害防止総合対策協議会に対し事務活動経費として補助し、各事業の適正な実施を図る。

(2) 事業費 ㊦ 30,000 円

5 総事業費

$$\textcircled{ア} + \textcircled{イ} + \textcircled{ウ} + \textcircled{エ} = \underline{14,032,000 \text{ 円}}$$

ワイヤーメッシュ柵設置図

愛媛県伊予市集成図(双海町串)

【総延長】 1, 300m

【事業計画】

設置箇所：双海町串満野

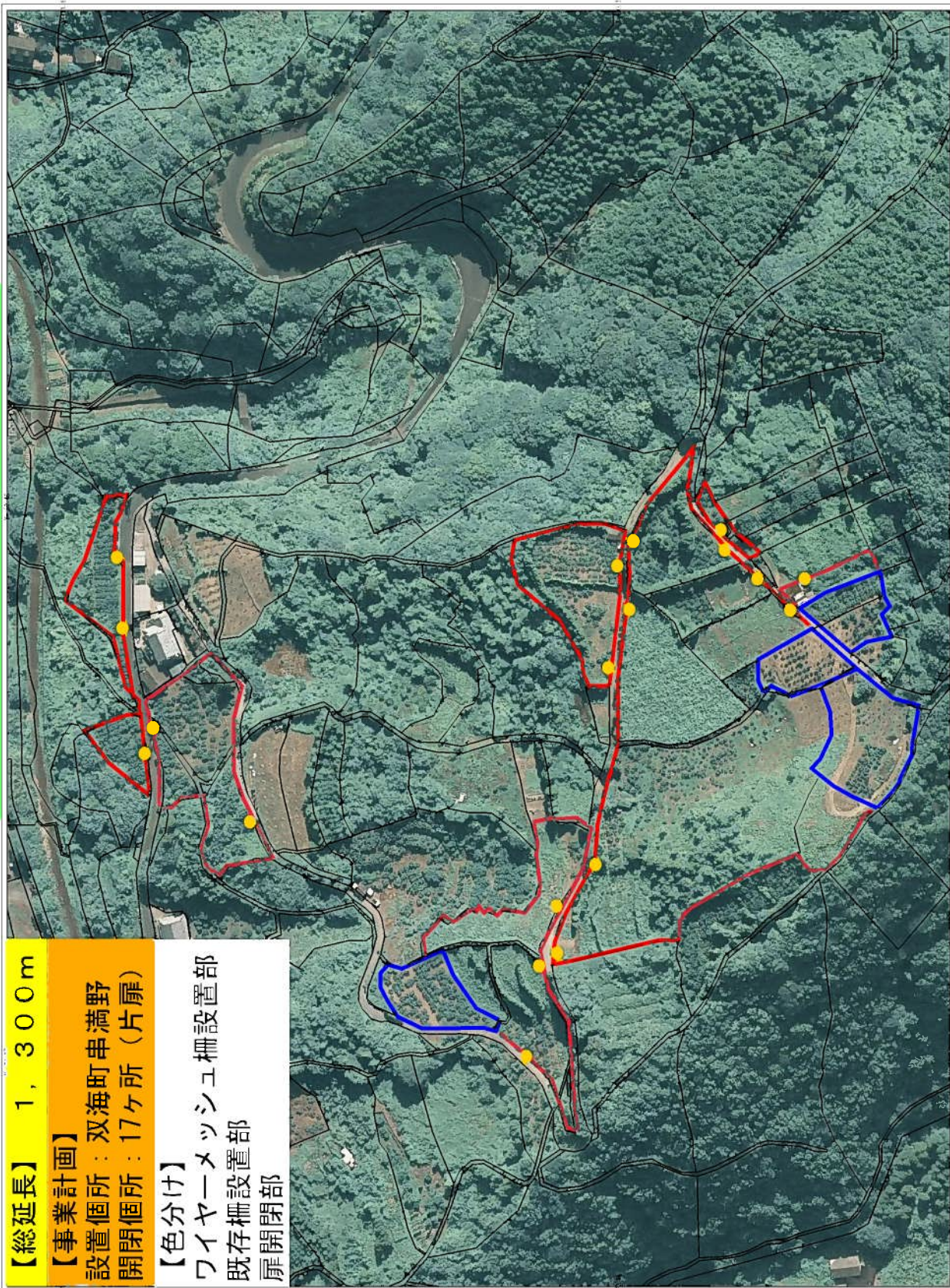
開閉箇所：17ヶ所(片扉)

【色分け】

ワイヤーメッシュ柵設置部

既存柵設置部

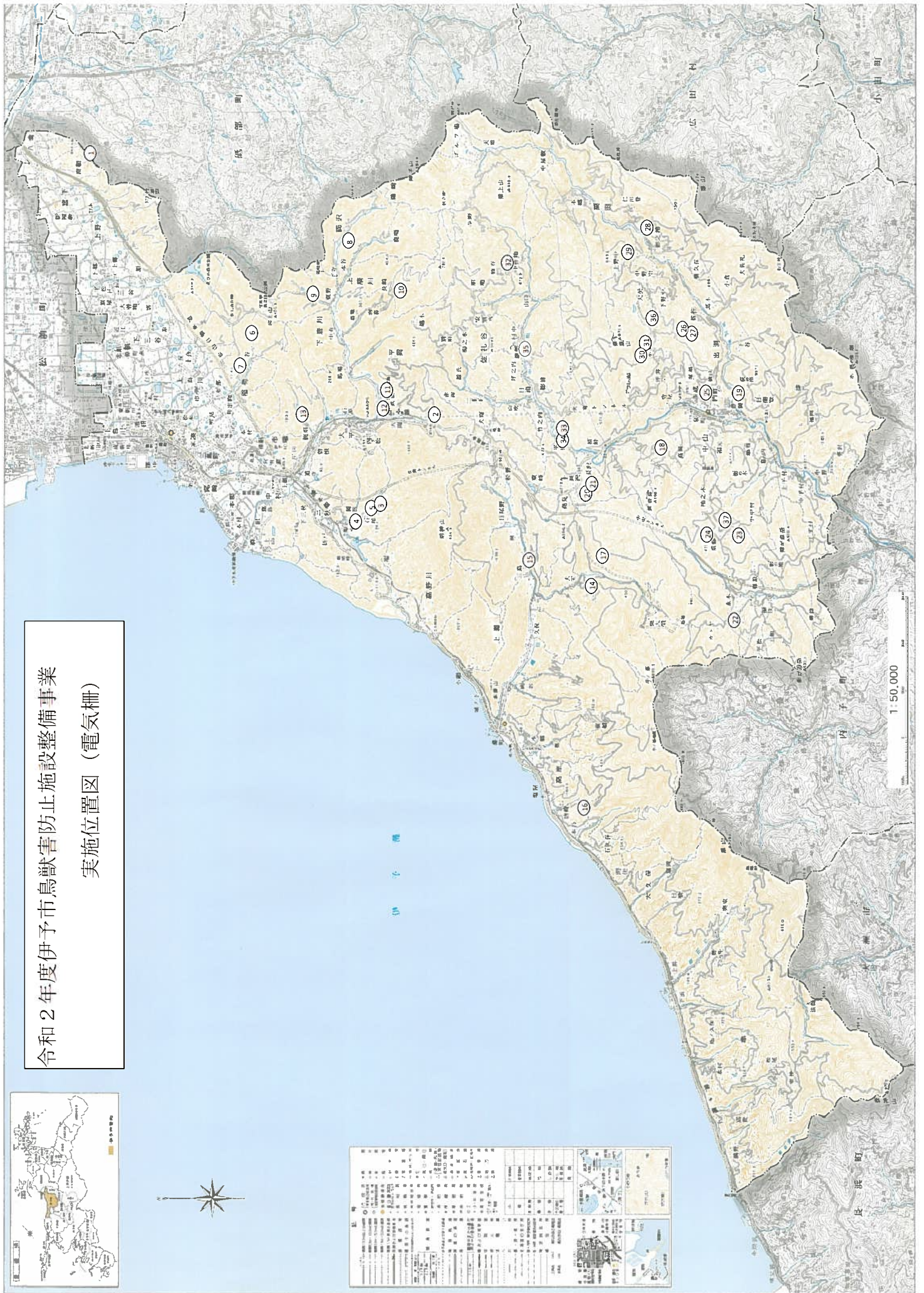
扉閉部



1 : 2100

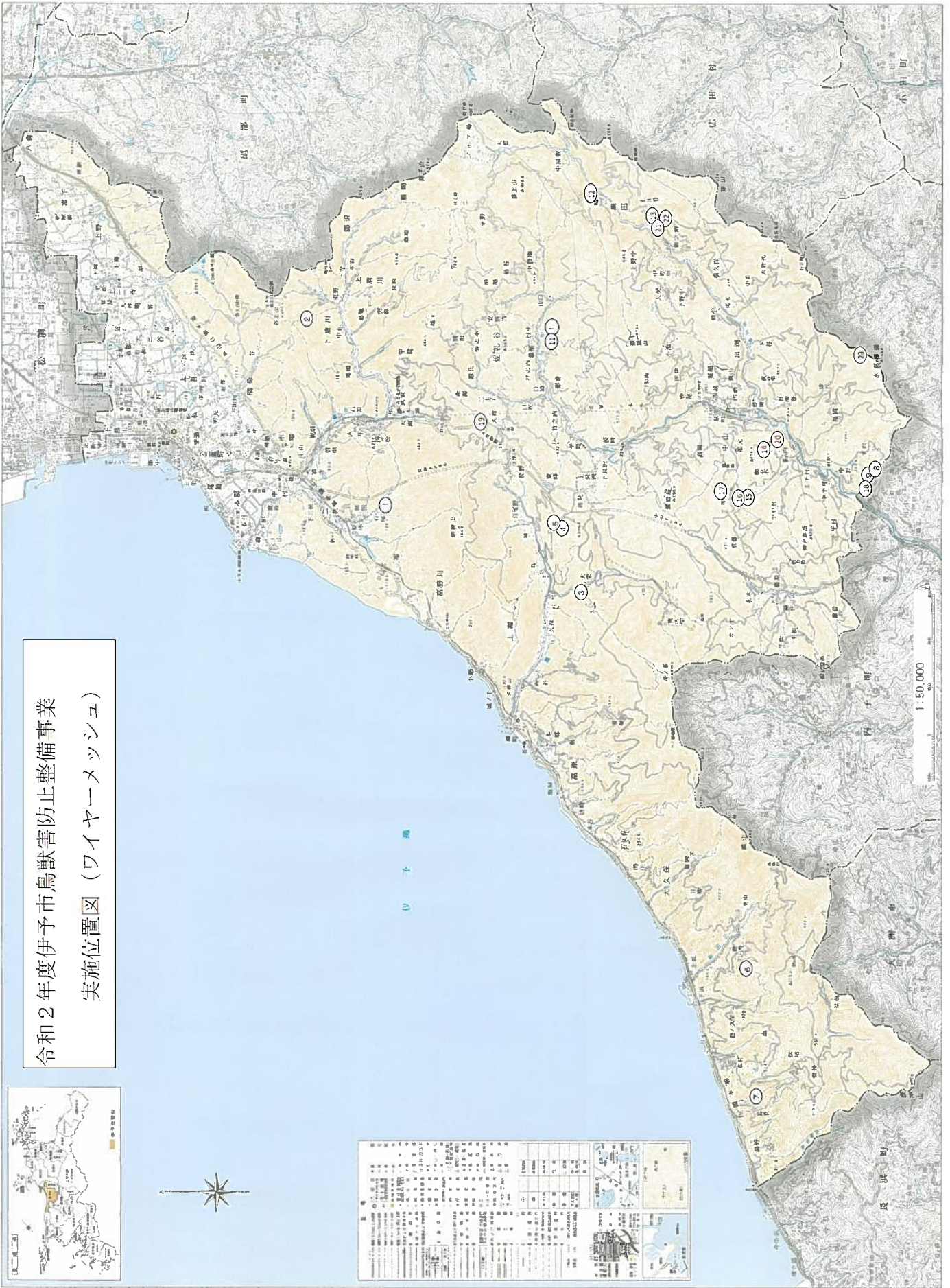


令和2年度伊予市鳥獣害防止施設整備事業
実施位置図（電気柵）



区画番号	区画名称	設置場所	設置理由	設置時期	設置面積	設置費用	設置者
1	上野	上野	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
2	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
3	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
4	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
5	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
6	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
7	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
8	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
9	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
10	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
11	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
12	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
13	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
14	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
15	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
16	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
17	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
18	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
19	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
20	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
21	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
22	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
23	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
24	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
25	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
26	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
27	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
28	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
29	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
30	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
31	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
32	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市
33	大平	大平	鳥獣害防止	令和2年度	約1000㎡	約10万円	伊予市

令和2年度伊予市鳥獣害防止整備事業
実施位置図 (ワイヤメッシュ)

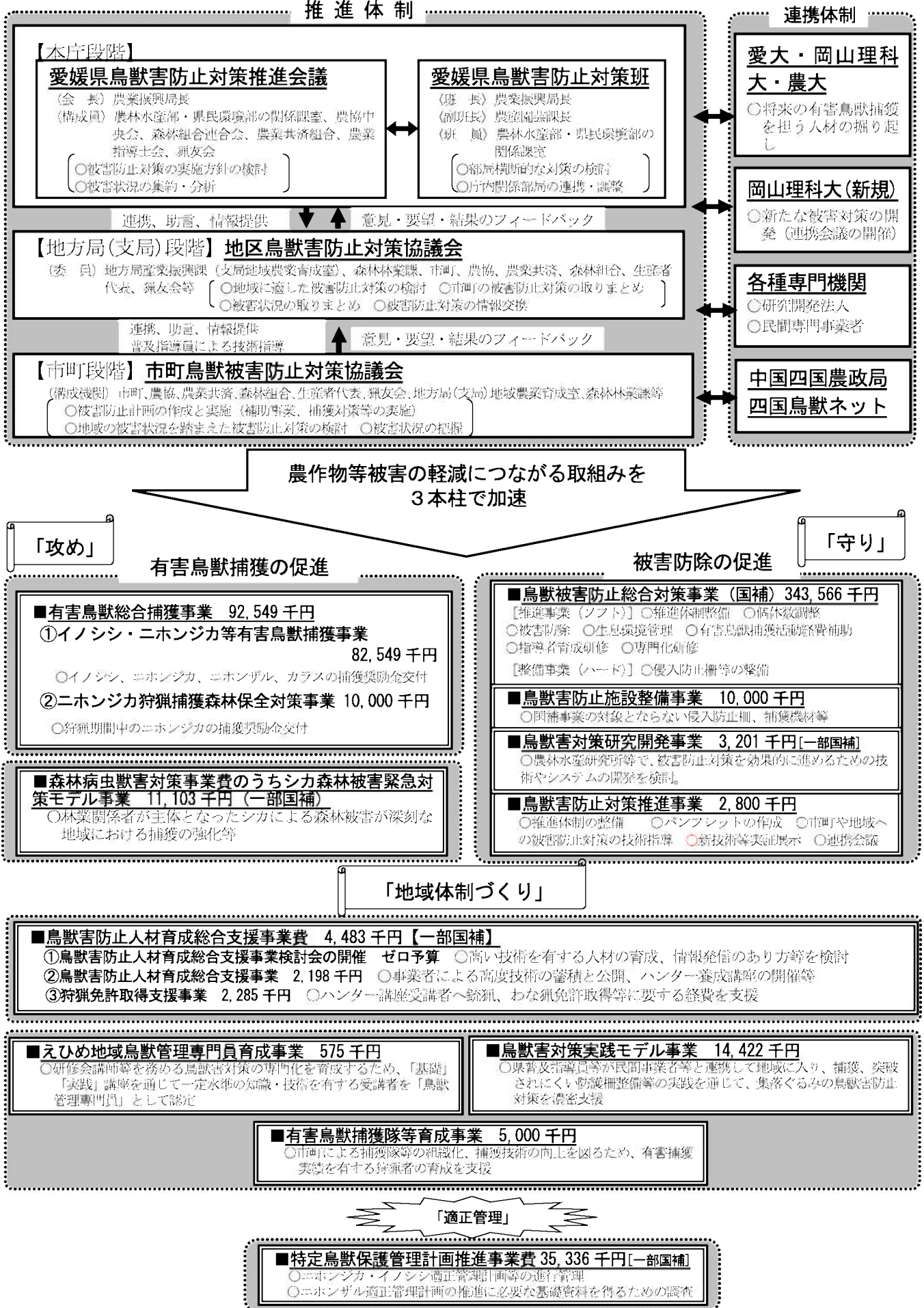


有害鳥獣捕獲単価表

対象有害鳥獣	奨励金 (県) (補助率 1/2 以内)			捕獲活動経費 (国) (補助率: 定額)		合計
	小計			国		
	県	市				
イノシシ (成獣)	11,000	5,000	6,000	7,000		18,000
イノシシ (幼獣)	11,000	5,000	6,000	1,000		12,000
カラス	1,000	250	750	200		1,200
ハクビシン	2,000	0	2,000	1,000		3,000
タヌキ	2,000	0	2,000	1,000		3,000
ニホンザル	10,000	5,000	5,000	8,000		18,000
ニホンジカ	10,000	5,000	5,000	7,000		17,000
ウサギ	500	0	500	0		500

単位 (円)

令和2年度 愛媛県鳥獣害防止対策推進フロー



商工振興事業費補助金等一覧

年度	令和2年度	科目	7-1-2-3150	事務事業名	商工振興助成事業
	補助事業名	団体名		補助額	概要
		伊予市商業協同組合	代表理事 一色克仁	4,270,000	<ul style="list-style-type: none"> ○商店街等近代化特別事業 ・共通商品券発行 ・販売促進(五色姫スタンプ)事業 ○五色姫活動支援事業 ・五色姫復活祭 ・対外関係イベントへの参加協力 ○年末大売出し事業
	伊予市商工振興事業費補助金	伊予商工会議所	会頭 藤村泰雄	7,010,000	<ul style="list-style-type: none"> ○商工振興対策事業 ・中心市街地商業活性化推進事業 等 ・会議所青年部及び女性会の育成 等 ○小規模事業推進対策事業 ・経営指導員による巡回及び窓口個別指導 ・伴走型小規模事業者支援事業 等 ○青色申告指導対策事業 ・青色推奨及び青色申告会の組織の強化 ・源泉徴収事務及び年末調整等事務指導 等
	伊予市双海中山商工会等活動経費補助金	双海中山商工会	会長 久保榮	10,000,000	<ul style="list-style-type: none"> ○経営改善普及事業 ・経営指導員等による経営指導 ・青色申告会・青年部・女性部の指導 ○経営発達支援事業 ・創業塾セミナー ・「消費動向調査」及び「事業承継調査」の実施 等
	伊予市双海中山商工会商品券発行事業費補助金	双海中山商工会	会長 久保榮	4,850,640	共通商品券 5,400冊発行(1冊500円×20枚綴り:108,000枚)

伊予市商工会等地域活性化支援事業費補助金	伊予市商業協同組合	代表理事 一色克仁	180,000	【得するまちのゼミナール地域活性化事業】 ○第9回「郡中まちゼミ」開催(32名参加) ○第10回「郡中まちゼミ」開催(40名参加)
	伊予商工会議所	会頭 藤村泰雄	75,187	【独身者交流支援事業】 新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 (募集チラシの配布のみ)
	伊予商工会議所	会頭 藤村泰雄	190,000	【景気動向調査事業】 地域景気動向調査 ・調査数683件 ・回収数293件(回収率42.9%)
合計			26,575,827	

新型コロナウイルス感染症対策各種支援事業一覧

項目	事業名	事業概要	事業実施期間	実績		委託先	備考
				執行額(千円)	件数		
委託料	感染症対策推進事業者協力金支給事業	自主的に3密防止を推進する事業者への協力金 (1事業者につき5万円)	R2.7.1~R2.8.31	7,653	127件	伊予商工会議所	
	感染症対策新ビジネス展開協力金支給事業	新たなビジネス展開に挑む事業者への協力金 (1事業者につき10万円)	R2.7.1~R2.8.31	10,034	83件	伊予商工会議所	
	密接不可避業種感染予防対策推進事業者協力金支給事業	密接不可避業種で感染防止取組を実施する事業者への協力金 (1事業者につき5万円)	R2.10.1~R2.11.30	3,248	48件	伊予商工会議所	
	ふるさとを遠くで見守る応援事業	伊予市に帰省できない学生のために励ましを込めて市産品を届ける	R2.7.1~R3.2.28	954	144件	伊予商工会議所 伊予商工会議所	※14,400千円をR3年度に繰越し
	プレミアム付飲食券発行事業	感染症の影響により売り上げが大きく減少している飲食店を支援するため、プレミアム付飲食券を発行	R2.11~R3.6	15,000	6,000セット	伊予商工会議所	
	中小企業等応援援給付金支給事業	中小企業応援援給付金支給事業の申請受付・審査業務委託料	R2.10.1~R3.1.31	875	(65件)	伊予商工会議所	
			計				37,764
負担金	公共施設指定管理者支援金	感染症の影響で事業に支障を来した指定管理者への支援金	R2.9~R3.3	7,963	1件	—	
			計				7,963
負担金・補助及び交付金	バス・タクシー事業者支援金	感染防止対策を講じているバス・タクシー事業者への支援金 (バス1台につき10万円、タクシー1台につき5万円)	R2.10.1~R2.12.25	6,950	バス45台 タクシー41台	—	
	家賃支援給付金	テナント料を支払いながら営む事業者への給付金 (1事業者につき最大10万円×6か月分)	R2.7.15~R3.3.31	14,217	55件	—	
	固定資産税相当額給付金	自己又は法人所有の店舗等で営む事業者への給付金 (1事業者につき最大10万円まで)	R2.7.15~R3.2.26	3,067	46件	—	
	中小企業等応援援給付金	事業収入が一定減少した事業者への給付金 (法人40万円、個人事業主20万円)	R2.10.1~R3.1.31	20,200	65件	—	
	宿泊予約延期等協力金	令和2年5月中に宿泊予約の延期又は取消しに協力した事業者への協力金(1人につき1,000円;上限500,000円)	R2.5~R2.6	2,650	8施設 265人分	—	
	市内宿泊施設利用促進事業費補助金	市内の宿泊施設に一人一泊最大2,000円引きで宿泊補助	R2.10.1~R3.3.31	29,152	13,304人	—	
			計				76,236

伊予市地域おこし協力隊員概要

隊員

1名（荒井綾子）

業務内容

- (1)食と食文化のまちづくりに関する業務
 - ・観光物産協会（仮称）の設立
 - ・特産品の普及・啓発
 - ・地域資源を活用した新商品の開発 など
- (2)ブランドの推進に関する業務
 - ・ブランド認定品のPR など
- (3)観光振興・地域づくり及び団体・イベントに関する業務
 - ・観光振興、資源開発や調査 など



オンライン移住フェアに参加



ハウスミカンの栽培状況を取材



iProject で学生や市内事業者による商品開発の取組に参加



令和2年度地域おこし協力隊予算執行額

	執行済額	詳細
報酬	1,846,178円	給与・時間外勤務手当
職員手当等	239,870円	期末手当
旅費	15,170円	研修参加等旅費
需用費		
消耗品費	17,105円	
燃料費	21,268円	
役務費		
手数料	4,290円	駐車場仲介手数料、研修費振込手数料
手数料（特交対象外）	42,350円	住宅仲介手数料
火災保険料（特交対象外）	8,680円	借家人賠償責任保険料
自動車損害保険料	10,199円	隊員用公用車損害保険料
使用料及び賃借料	841,600円	家賃、駐車場賃借料、隊員用公用車リース料
負担金、補助及び交付金	81,000円	スタートアップ研修、国内旅行業務取扱管理者資格取得講座受講料
	3,127,710円	

伊予市まるごと おもてなしプラン～伊予市観光振興計画～ 概要書

○計画の概要

・計画名称 伊予市まるごと おもてなしプラン～伊予市観光振興計画～

・計画期間 令和3（2021）年度～令和12（2030）年度 10年間

・計画概要

第2次伊予市総合計画のうち、未来戦略2「3万人を支える産業を育てます」の実現に向け、観光の振興及びそれに伴う地域産業（飲食店、物産販売、体験等）の活性化を目指すための観光マスタープランとして位置づける

・計画策定の基礎データ収集

既存観光周知物（各種出版物及びWEBサイト等）の調査・研究

WEBアンケートの実施

SNS口コミ分析

携帯電話位置情報（本人承諾の匿名データ）を用いた観光客動向調査

観光関係者及びSNSインフルエンサーによるワークショップ（3回）

・計画の特徴

本計画案の作成にあたっては、WEB アンケートその他の各種調査の結果、特に新しい情報に敏感で、消費意欲が高く、何よりも SNS 等での2次的、3次的な情報の伝搬が期待できる「20～40代の女性」をメインターゲットに設定した。

彼女たちが求める「おしゃれ」「写真映え」「癒し」「非日常体験」等のキーワードを重視した6つのテーマで観光戦略を組み立て、SNS にアップしたくなるような情報を発信していくことにより、体験したターゲットが SNS にアップし、またそれを見たフォロワーがそれを追体験し、という好循環を生み出し、良い意味で伊予市の観光情報が独り歩きしてくれることを目指す。

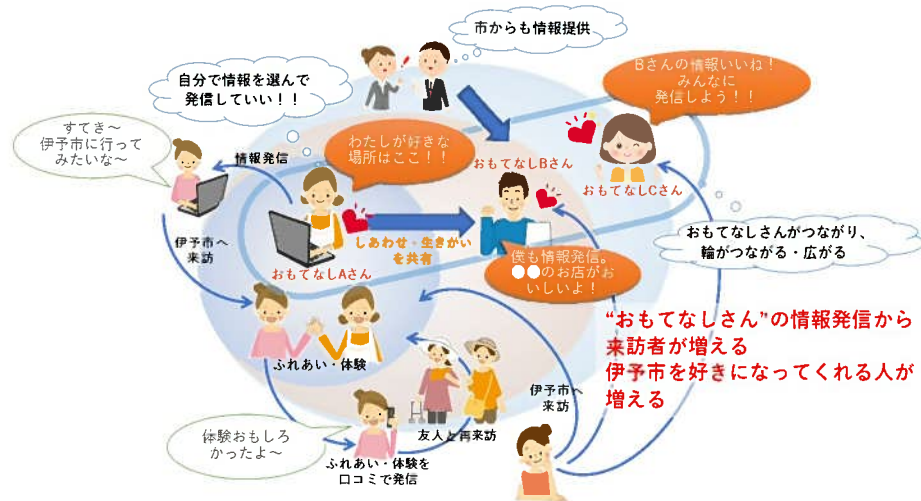
また、情報発信の面においては、これまでの行政のみからの印刷物や市ホームページからの広報・周知にとどまらず、伊予市に興味を持ってくださった方がニックネームで参加し、自由に市内の魅力的な情報交換を行うためのSNS上の交流サイトを設立し、互いの情報交換に役立てるほか、伊予市にお住まいの方が自らの地域に自信と誇りを持ち、市外の方に魅力を伝えるための仕組みとして「伊予市おもてなしさんオープンチャット」を立ち上げた。

今後はこうした仕組みを積極的に活用することで、市民や事業者と一体になって「伊予市のいいね！」の発信に積極的に取り組んでいくものである。

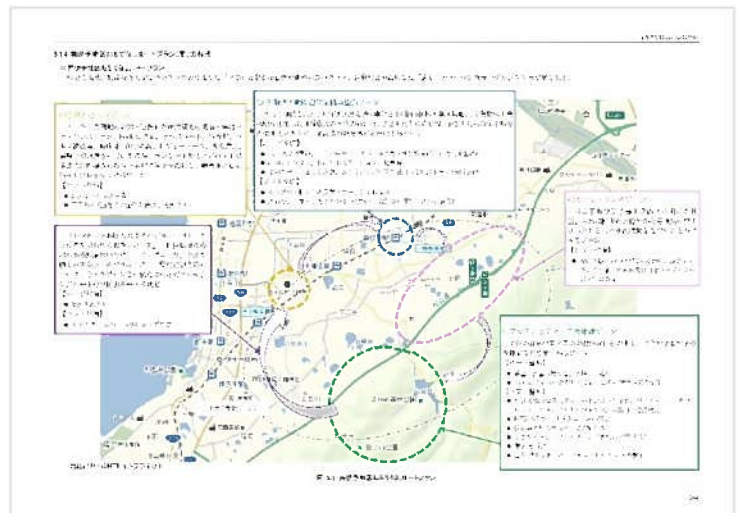
伊予市まるごと おもてなしプラン～伊予市観光振興計画～
策定までの参考資料



感染対策に配慮して行った、オンラインワークショップ（講師等はWEB参加）



「伊予市おもてなしさん」のイメージ図



新型コロナウイルス感染症対策各種支援事業一覧

項目	事業名	事業概要	事業実施期間	実績		備考
				執行額(千円)	件数	
委託料	映像産業を軸とした観光・産業と地域ブランディング事業	地域経済の活性化を図るため、観光協会とタイアップして市内観光名所のPR用映像コンテンツを作成する	R2.7~R4.3	11,446	—	※2,924千円をR3年度に繰越し
	地域の名産品・観光地魅力発信事業	感染拡大の一定の収束を見越して地域内の名産品及び観光地の魅力をラジオ電波を用いて広く県内に発信する	R2.10~R3.3	5,500	—	
	観光/シティブロモーション活動事業	様々な手段・手法によりPR活動を実施することで、本市の知名度・認知度の向上及び観光の振興に努める	R2.7~R2.9	730	—	※別途、広告料682千円あり
	自転車を活用した観光計画策定事業	自転車活用をテーマとした観光計画の策定及び市内各地区のサイクリングコースの設定、自転車関係備品の購入等	R2.9~R3.9	0	—	※8,393千円をR3年度に繰越し
	特産品販路開拓事業	「ますます、いよし。ブランド」認定品ほか市特産品の販路開拓、知名度向上を支援	R2.9~R3.11	0	—	※7,908千円をR3年度に繰越し
合計				17,676		

郡中心拠点地区 都市再生整備計画

都市再構築戦略事業（人口密度維持タイプ）

事業主体：伊予市
 実施期間：平成28年度～令和2年度
 事業費：4,548百万円

『住む人・訪れる人が安全で快適に行き交うまちづくり』

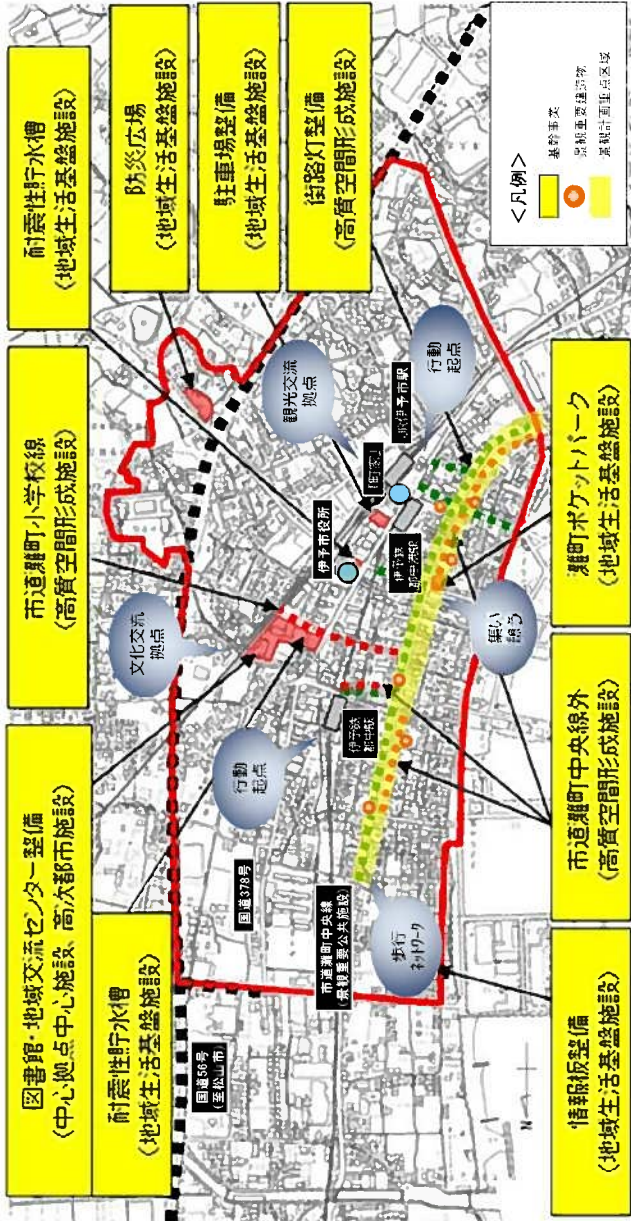
整備方針及び施設概要

本地区は、伊予市の中心部に位置し、行政施設、教育文化施設、鉄道駅等の集積する拠点地区です。現在、商店街中央の古い建造物が多く残っている通りを「景観計画重点区域」に指定し、まちなみの保全を進めています。また、商店街では空家や空地が見られ空洞化が進んでいることから、「図書・観光・地域交流センター」を中心拠点・文化交流拠点として整備するとともに、回遊性の高い歩行者ネットワークの形成を進めることにより、『住む人・訪れる人が安全で快適に行き交うまちづくり』を目指しています。

灘町ポケットパーク



街路灯



伊予市文化交流センター
 IYO夢みらい館



既存資源

○ 景観重要建造物



『宮内家住宅』
 (国登録有形文化財)



『木村家住宅』
 (平成30年助成金整備)

○ 景観計画重点区域



『市道難町中央線』沿線

○ 観光交流拠点



手づくり交流市場『町家』

○ 景観重要建造物



カラー舗装



(整備前)



(整備後)

飲料水兼用型耐震性貯水槽



(整備中)



(完成)